

メスアカムラサキ神戸市で発生

勝 屋 潤

1982年10月10日、神戸市垂水区東舞子町にて地上約10mを飛翔するメスアカムラサキ1♀を目撃した。その時はそれがメスアカムラサキであるかどうか疑わしく、何か他種との見違いである可能性が強いと考えていた。

しかし、10月17日に垂水区東舞子町で人家の庭に自生しているスベリヒユよりメスアカムラサキ2令幼虫3exsを発見した。(1982-11-7 1♀羽化, 11-8 1♀羽化, 11-10 1♀羽化)
10月24日には垂水区五色山町にてやはりスベリヒユより3令幼虫2exsを発見した。(1982-11-11 2♀羽化)

(羽化した個体は全て♀であった)

尚、メスアカムラサキの産卵性からすれば、もっと多くの幼虫が発見できたはずであるが、当地においてはスベリヒユは各地に自生し、また1ヶ所当りの株数が少ないので、1株当りの産卵数が少なかったのか、或いは多数の幼虫がいたにもかかわらず、天敵などにより食されたのかは不明であるがもっと広範囲にわたって調べるべきであったと思う。

神戸市垂水区東舞子町のナガサキアゲハ

勝 屋 潤

1982年は神戸市にもナガサキアゲハは非常に多く筆者は幼虫を採集しているので記録しておく。

1982-10-2 神戸市垂水区東舞子町。3令幼虫1ex. 4令幼虫4exs。(いずれも栽培ミカンより)(1982-10-15, 2♂羽化, 1982-11-8, 1♀羽化, 2頭は寄生)。尚成虫は8月下旬から10月中旬にかけ多数目撃した。

尚1983年は極端に少なく、8月27日に同地で2幼虫(2令)を確認したのみである。